

小樽南ロータリークラブ会報



世界に希望を生み出そう



2023-2024 年度 R1 第 2510 地区 目標

1. クラブの戦略計画を打ち立て、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根ざした青年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジを見つけよう

My Rotary
2510地区ホームページ
ICT委員会Facebook
各委員会へのメール



重点項目

女性会員比率10%達成
ロータリーアクトの推進
心の健康（メンタルヘルス）づくりを目指す

- 例会場：オーセントホテル小樽 ●例会日：毎週金曜日 12時30分
- 事務局：〒047-0032小樽市稲穂2-15-1(オーセントホテル内) TEL0134-27-8123
- Club Homepage：URL <https://rid2510.org/otarusouth/>

1960年創立
昭和35年2月5日

2024年6月21日発行
通巻第3056号

40

今 6月21日
●通常例会
●国際大会・RYLA報告

来 6月28日
●休会
6月29日
●期末懇親会

再来週 7月5日
●通常例会

■クラブアッセンブリー報告

■ロータリーソング【日も風も星も】

■会長挨拶【三栖会長】



今期の通常例会は来週で最後となり、29日に期末懇親会があります。会長の立場から申し上げますと、今月に入ってからは気持ちが落ち着き、残りの回数を数えることはなくなりました。これから次年度が大変になりますし、本日はフォーラムということで各委員会が今年の成果を確認していただくこととなります。

ガバナー訪問は7月の最終週に予定されています。

来期の委員長の皆様には、来期に向けての指針となる話し合いを本日見出しただければと思います。まだ慌ただしい時期で、テーマなどが決まっていない部分もあるかと思いますが、その点について皆様によるしく願います。それでは、本日もよろしく願います。

■松浦ガバナー挨拶



この1年間、与えられた任務を無事に遂行することができました。あと半月、最後まで仕上げる努力を続けていきたいと思っております。

明日は現・新の引き継ぎ会議や、今年度のガバナー補佐の慰労会があります。また、17日には来年度の日台親善会議に向けた会議が中心となります。19日には、新札幌の40周年記念祝賀会に参加する予定です。20日と21日にはインターアクトの地区大会があり、22日にはロータリーアクトの地区大会も予定されていますので、そちらにも出席いたします。

来週も業務は続きますが、ご同行いただいている会員の皆様には心から感謝しております。7月に入ると急に予定が少なくなり、私も庭の整備や家庭のことなど、1年ぶりに個人的な作業を行う時間が持てるようになります。この約1年間、ご援助いただきましたことに深く感謝いたします。

■幹事報告

- ①例会変更の案内はございません。
- ②本日6月14日(金)例会プログラムは、クラブアッセンブリーです。担当理事様・各委員長様は先週お話しした結果を発表していただきます。原稿については、報告書に掲載するため、なるべくデータ形式で提出してもらえますようお願いいたします。
- ③次週6月21日(金)例会プログラムは、佐藤友美会員のシンガポール国際大会報告卓話です。
- ④次週6月21日(金)例会終了後理事会開催いたしますので、役員・理事の皆様出席願います。

■出席委員会

令和6年6月14日

総会員数52名

本日の欠席者13名

例会プログラム クラブアッセンブリー報告 クラブ奉仕委員会 井手 担当理事



今回はやはり当クラブがホストクラブとなった地区大会が主活動であったと思います。

ほぼ初めての地区大会の開催に当たり、時間的にはギリギリで間に合わせた感もあり、一部の方々の働きに寄る部分もありましたが、クラブ会員全員が一つになることで無事開催出来たと思います。

多くの地区のクラブ会員からお褒めの言葉を頂けたことは当クラブの自信になったと思います。そして、酒田、鹿児島、横浜中の姉妹・友好クラブも駆け付けて頂けたことは本当にありがたいことだと思います。また、クラブ創設以来おこなって来た小樽市内優秀卒業生表彰式、わずかな時間でしたが米山奨学生 陳さんを受け入れることも出来ました。クラブ会員の皆様、三栖会長、山谷幹事そして松浦ガバナーには本当にご苦労様でした。

■緑村会



日時 令和6年6月12日(水) 午後6時30分～
場所 ル・キャトリエム
緑村会が松浦村長の声掛けで行われました。

■ガバナー補佐・ガバナースタッフ慰労会



日時 令和6年6月15日(水) 午後6時～
場所 GRILL&WINE T's(グリルアンドワイン ティーズ)
国際ロータリー第2510地区ガバナー補佐、ガバナースタッフの慰労会が小樽で開催されました。

■現新ガバナー補佐引継ぎ会議及び現新地区委員会委員長引継ぎ会議



日時 2024年6月16日(日) 12:30～
場所 札幌グランドホテル
国際ロータリー第2510地区の現新ガバナー補佐引継ぎ会議及び現新地区委員会引継ぎ会議が行われました。その後、懇親会が開催されました。

会 員 結 婚 祝

廣部 隆夫 湊 亨
山下 秀治 三栖 裕司
小笠原俊介

おめでとうございます

まごころ箱.....いつも有難うございます!

三 栖 会員...委員会の皆様、ご苦勞様でした。	桂 会員...夫人誕生祝
松 浦 会員...今年一年間ご支援有難うございます。あと半月で当年度は終了いたします。残務が多く残っており、最後までよろしく願ひ致します。	岡 崎 会員...会員結婚祝
山 下 会員...結婚47年になりました。ありがとうございます。	荒 田 会員...お先に失礼します

入金集計額 令和5.7.1～令和6.6.14 (19,000円) **合計 946,500円**

例会運営 中山 委員長



例会プログラムについて、齊藤仁副委員長の協力のもと、例会運営を行ってまいりました。今年度は地区大会の準備に多くの例会の時間を頂きました。

卓話の外部ゲストにつきましては、職業奉仕担当例会にて小樽商科大学の片桐副学長や旗いとうの伊藤代表をお願いをして意義のあるものになったかと思えます。

また会員卓話では見延会員による戦争体験のお話しが我々の世代にとっては記憶にない小樽空襲の体験など大変貴重なものでした。

まごころ箱につきましては佐藤喜典副委員長のものと、活動を行って参りました。現在のところ会報に書かれている金額となっており、残り2回の例会で、年度目標の120万円を達成できるのか、厳しい状況となっております。

各理事、役員、委員長、地区幹事、地区大会実行委員会の皆様におかれましては、年度末のご挨拶をかねて期末懇親会までにご準備宜しくお願い致します。

山田厚会員には、まごころ箱にご協力頂きましてありがとうございます。

会員親睦 桂 委員長



まず、この1年間、一緒に委員として活動していただきましたことに感謝申し上げます。特に廣部委員、佐藤友美委員には大変お世話になり心から感謝しております。地区大会をはじめ、様々な地区の活動においてご支援をいただき、誠にありがとうございました。

親睦活動を通じて、会員同士の親睦を深めることができただけでなく地区の様々な会員の方々とも交流を深めることができました。私自身も2510地区の多くの方々とも親睦を深め、多様な形での交流を築くことができた1年だったと感じています。

また、3クラブ合同の親睦活動では、担当としてお手伝いをさせていただき、次に引き継ぐことができたと考えております。例会の中では誕生祝いや結婚祝いを行い、クリスマス会や期末懇親会の準備もさせていただいております。

当初は様々な活動を行いたいと思っていましたが、地区大会をメインに考えたため思うように進められなかった点もあり、反省しております。しかし、次の委員長に対して、緊縮財政の中で可能な限り活動を続けていけるようお願いしているところです。

今後ともご支援のほど、よろしく願いいたします。

広報情報 湊 委員長



会報作成やホームページ更新をしている中山会員に画像データを送るために例会ごとに撮影を手分けして行ってきました。

例会の様子やニコニコ袋のメッセージ、出席・欠席報告も画像データとしてLINEで中山会員と共有してスムーズに会報が作成できるように当委員会でご支援させて頂きました。

職業奉仕 野村 副委員長



今年度、山本委員長、米山委員とともに進めてまいりましたが残念ながら、3月末委員長転勤となり退会されました。

しかし、当初の予定通り、職場見学も併せて本願寺小樽別院にて職場訪問例会を実施しました。又、担当例会は小樽商科大学片桐由喜副学長に「企業における今日的倫

理規範」という講題のもと卓話をお願いし、無事活動を終えることが出来ました。会員皆様ご理解ご協力ありがとうございました。

社会奉仕 田中 委員長



本年度当委員会では会長方針のもと、地域の人々はもとより、メンバーの生活とニーズに寄り添える活動をということを目指しました。前半を夏・秋の交通安全運動に参加し、また他の委員会と連携して地区大会の実行委員会でサポートすることについてはおおむね遂行できたのではないかと感じております。

後半に関しては、春の交通安全運動の参加などについては、当初の目標どおりには達成できなかったのかなと感じております。当初、見延さんの方から交通安全運動のときに使ってくださいということで松浦ガバナリーが会長の時に使いました、オレンジのキャップをいくつかいただきました。それを活用してさせていただきました。この帽子につきましても、次年度の委員長に引き継がせていただきます。1年間どうもありがとうございました。

国際奉仕 地山 委員長

- 一、米山奨学会、個人特別寄付
- 二、小樽商科大学への寄付
- 三、小樽商科大学国際サークルとの交流
- 四、奨学生のサポート

- ①まず、米山奨学会個人特別寄付の件ですが、昨年10月下旬よりお声掛けをさせていただき、合計51万円皆様の志を送金をいたしました。心より感謝申し上げます。
- ②小樽商科大学への10万円寄付の件ですが、大学担当者関さんを通し6月3日に申請書を提出しております。
- ③小樽商科大学国際サークル交流ですが、地区大会等もあり実行することができませんでしたが、今後交流も考えております。
- ④奨学生のサポートですが、昨年度より陳秋梅（チン・シュウメイ）さんを共にサポートし、この3月をもって満期となりました。これからは学友に入っていただき、更なる活躍を願っております。そして新たに奨学生を受け入れる準備を整えられたらと思います。

青少年奉仕 林 委員長



まず、今期は山下秀治会員が副委員長を務めていただきまして、山下会員はじめ委員の皆様ありがとうございました。そして活動内容としましては前期にポエムコンクールの共催等を行いました。

そして、後期は一大イベントである、小樽市内の高等学校優秀卒業生表彰式を開催いたしました。

いずれにしても、当クラブの広報につながるよう活動ができたと思っております。会員の皆様にもたくさんご協力いただきました。ありがとうございます。

ロータリー財団 京谷 委員長



今年度のロータリー財団委員会は大きく3つの目標を掲げまして、世界的な取り組みも含めまして、ほぼ目標を達成できたかなと考えています。目標の1つ目としては財団基金の寄付を募ること2つ目としてポリオ撲滅募金活動を行うこと、3つ目は財団活動への理解を深める例会を企画するというところでございます。

具体的に申し上げますと寄付の関係につきましては、昨年の7月から11月にポリオの寄付として口座引き落としということでお1人の方から51,000円、お2人の方から2,000円ずつそれぞれ合計53,000円を寄付していただきました。ありがとうございます。

また、今年4月から6月にかけて恒久基金とポリオプラス基金や寄付を依頼して、現時点で38名の方から総額51万円の寄付をいただきました。ご寄付をいただいた方は本当に心から感謝申し上げます。

あわせて、今回4月から6月の寄付の内訳にしまして、年次基金は一人当たり1万円の寄付をいただき44万円の寄付をいただきました。また、ポリオ関係の寄付につきまして、一人当たり2,000円の寄付をいただき、別途74,000円の寄付をいただきました。

なお、ポリオの寄付につきましては、目標額会員プログラムとして会員一人当たり3,000円掛ける51人153,000円を寄付することにしておりますので、現時点それに不足する部分約26,000円を一般会計から充当して財団へ寄付することになります。2つ目のポリオの関係は昨年10月24日の世界ポリオデーに合わせまして、小樽、小樽南、小樽銭函ロータリークラブの3クラブ合同で10月24日、ウイングベイ小樽でポリオ撲滅を支援するための募金活動を行いました。

最後にロータリー財団の普及啓発です。今年4月19日の例会に関して、私の方から財団の歴史とか使命・重点分野への具体的な内容を卓話させていただきました。1年間財団への取り組みに理解をいただきまして大変どうもありがとうございました。

SAA 松尾 委員長



今期SAAとしては、例会運営や進行、夜間例会のサポートを中心にクラブ例会をはじめ、すべての会議・会合の秩序を維持するように常に心を配り、良い例会にするために楽しい会話、楽しい食事、楽しい雰囲気作りに配慮し、そして会場にいらっしゃる皆様にとって有意義な時間となるよう、堀内

副SAAと盛委員とともに努めてまいりました。

また、今期ではコロナ禍以前のように定期的な席替えを再開し、入り口のところに本日のメニュー表を取り付けさせていただきました。席替えに関しましては当初4回の席替えを予定しておりましたが、結果的には3回となってしまい、残念に思っております。

しかし、何回の席替えではございましたが、定期的な席替えをすることによって、少しでも会員相互の親睦に繋げることができたのではないかと感じております。オーセントホテル様の美味しいお料理をお召し上がりながら会話を楽しみ、親睦を深められる皆様方のお姿を拝見し、前期SAAより引継ぎました。

美味しい食事と楽しい交流ができる例会に少しでも近づけたのではないかと思います。なにかと至らない点多々あったかと思いますが、皆様方や例会運営に携わって下さいました皆様方のご協力を賜り、心より感謝申し上げます。1年間誠にありがとうございました。